



山口大学 中高温微生物研究センター



— 中高温微生物を活用するSDGs人材育成のための国際的な研究拠点形成 —

参加費無料

特別セミナー

事前申込不要

日時： 2024年6月28日（金） 16:00～17:00

会場： 山口大学 中高温微生物研究センター コフォート室

加藤創一郎（産業技術総合研究所）

「光合成に依存しないバイオCO₂資源化プロセスの構築に向けて」

現在のバイオ物質生産は、植物（現在はほぼ栽培作物）が光合成によりCO₂から合成した有機物を原料としている。私たちは電力そのもの、あるいは電力をエネルギー源として非生物的に高速合成可能な化合物（水素、有機酸・アルコール、糖など）を微生物に供給することで、光合成に依存しない、さらには光合成よりも効率の良いバイオ物質生産プロセスの構築を目指している。

上野嘉之（株式会社アルケミックラボ）

「高温メタン発酵の菌叢とバイオリアクター」

メタン発酵反応を利用した有機性廃棄物のバイオガス化技術について、基本的な知見を説明するとともに、高温メタン発酵バイオリアクターに特徴的な菌叢について解析結果を紹介する。また、バイオリアクターの設計など、技術の社会実装に向けた工学的なアプローチについて紹介する。

加藤創一郎（産業技術総合研究所）

「伝統的藍染め発酵に関わる微生物」

藍染めは日本人にはなじみ深い伝統的な染色技術であるが、そこで微生物が活躍していることはほぼ知られていない。微生物が医療（抗生物質生産）、食品（発酵食品）、環境（環境浄化、廃水処理）などの分野で活躍することはよく知られるようになってきたが、藍染め発酵に関わる微生物はファッション・アートの分野とバイオ技術の融合可能性を秘めた新しいトピックになると私たちは期待している。

問合せ先：薬師寿治, tel: 083-933-5858, email: juji@yamaguchi-u.ac.jp

